

若し、「二段階投票」で選挙が行われてたら。仮事例A：普選＋議会内投票

「破廉恥(?)女」市長の再選を阻止する為に必要だった方法と要件を例示。

群馬県前橋市長選挙

第一段階執行：2026年（令和8年）1月12日（月・祝）

第一段階：普通選挙

有効投票率 . 4732

有効投票数 126,344.999 / 有権者数 270,839

| | |
|--------|------------|
| 海老根 篤 | 495 |
| 店橋 世津子 | 8,150 |
| 小川 晶 | 62,893.536 |
| 丸山 彬 | 52,706.463 |
| 高橋 聡哉 | 2,100 |

第二段階：立法議会に於ける全議員投票

群馬県前橋市議会 定数38（欠員無し）

| | |
|-----------|---|
| 小川 晶 | 5 |
| まえばし市民クラブ | 3 |
| なないろ | 1 |
| 無所属クラブ | 1 |

| | |
|-------|----|
| 丸山 彬 | 33 |
| 前橋高志会 | 13 |
| 前橋令明 | 9 |
| 日本共産党 | 4 |
| 公明党 | 4 |
| 七星 | 1 |
| 無所属の会 | 1 |
| 暁 鐘 | 1 |

丸山 彬
群馬県前橋市長

◎裏面に【注】

【注】

- ① 普通選挙の開票結果・得票数に於ける小数点以下の数字は、公職選挙法に基づく「^{あん}按分票」。同一選挙区に同一の氏名、氏（姓）または名の公職の候補者が2人以上居る場合には其の氏名・氏または名のみを記載した投票を有効とし、各候補者の得票数の割合に応じて配分する結果、得票数に小数点以下の端数が付く（但し第4位以下は切り捨て^{こと}）事が起こり得る。
- ② 第二段階（議会内投票）について、「丸山彬支持」は市長に対する不信任案の提出を企て又は其に加わった（但し不提出←市長辞職表明・承認。^{おける}於・令和7年第4回定例会初日（2025年11月27日））7会派を、「小川晶（現市長）支持」は其等^{それら}以外の3会派を、各々当て嵌めている。尚、「前橋高志会」と「前橋令明」は共に『自由民主党』の推薦又は支持を得て選挙に立候補・当選した議員に抛り構成する会派〔←恐らく、一方が「^{なお}穏健派」で他方が「^{これ}強硬派（高市早苗・現首相も是に属する）」なんだろう：筆者〕。亦、「まえばし市民クラブ」は『立憲民主党』又は『国民民主党』の推薦又は支持を得て選挙に立候補・当選した議員に抛り構成する会派。

〈参照ホームページ〉①東京都練馬区「よくある質問と回答」②日本共産党前橋市議会議員団

▲他にも『ウィキペディア・フリー百科事典』経由で参照の文献在り